

学校運営協議会だより

令和6年度 第7回学校運営協議会

1 開会の言葉

2 校長挨拶

- ・ 本日、今年度最後の学校公開を行い、シブヤ未来科（探究の時間）の発表・授業公開も行った。探究学習等を観ていただいた感想などを聞かせていただきたい。
- ・ 12月に学習発表会を行った。今年度は発表したい内容づくりから児童と共に決めて取り組んだ。4年生以上は実行委員会を中心に行い、子供たちの達成感につながった。
- ・ 昨日、文化庁巡回公演を行い、パシフィックフィルハーモニア東京に体育館で公演を行っていただいた。
- ・ 3月1日（土）に移杖式、学校保健委員会・子供の自己肯定感を高める関わり方講座、保護者会を行う。
- ・ 3月12日（水）に探究フェスがあり、渋谷区立小中学校の代表児童が発表する。本校からは、4・5・6年生の代表児童が発表する。
- ・ 学校評価の結果を受け、先日学校関係者評価委員会を行った（資料配布）。学校評価を受け、来年度の計画を立てており、3月の学校運営協議会で来年度の学校経営方針等をお示しする。

3 協議

① シブヤ未来科（探究の時間）について

- ・ 富谷バザールがなくなり残念に思っている保護者が多い。富谷バザールで子供の学びと保護者とのつながりが生まれていた。本日の探究学習の発表は、その時の様子に近いものを感じた。
- ・ シブヤ未来科の深まりが素晴らしい。発表に至るまでの計画や進め方、次の学年まで引き継ごうと考えられていることなど、子供たちの考える力が深まっているように感じる。
- ・ 多くの保護者が参観されていてよかった。子供たちの教育に地域も熱心であると感じた。
- ・ 校舎の建て替えについて、今の子供たちには教室が狭く感じた。子供たちに合った校舎にしていきたい。
- ・ 子供たちが仮説を立てて探究を進めていく姿が見られてよかった。
- ・ 探究フェスについては時期尚早であると感じているが、今後は地域等を巻き込んで開催できるとよい。
- ・ いずみ学級のパン屋が非常に美味しかった。売り上げで子供たちが楽しいことをできるとよい。
- ・ 1年生のお店の取り組みは楽しかったが、先生方は大変であると感じた。
- ・ 子供たちが成長していた。学校医として、今年度、富谷小ではインフルエンザがあまり流行らなかったことがよかったと感じている。学校保健の視点から、シブヤ未来科の取り組み（健康教育・食育）は子供たちの将来につながると考える。
- ・ 中学校よりも小学校の方が、子供たちのわくわく感が強いように感じた。
- ・ シブヤ未来科の時間だけではなくすべての教科で探究的な学びを進めてきたが、児童にゆだねる時間が増えると時間がかかるという課題がある。

- ・ マイ探究では、一人一人と関わる時間をより多くとりたいのだが、担任一人では、限界があるという課題がある。
- ・ 探究をしている学校の現場をもっと見てもらう必要がある。保護者にももっと見てもらえる機会を来年度以降つくれるとよい。子供たちと大人の関わり方が大切である。
- ・ 校舎の建て替えについては、富谷小は最後のグループになる。先に建て替える学校の状況を見て、より改善された校舎の設計になるのではないか。

② 学校評価報告書(案)・学校評価アンケートのまとめについて

- ・ 各自ご確認いただき、次回にご意見をいただきたい。

4 閉会の言葉

5 事務連絡

- ・ 次回:3/5(水)16:00~(来年度の教育課程について)